



学校だより

3月号②

大田区人権教育研究協力校

「みんながいる わたしがいる
さしのべる 生きている」

令和4年3月25日

大田区立糀谷中学校

自ら学び考えることができる生徒

感性豊かで思いやりのある生徒

心身ともに健康な生徒

一年間ありがとうございました

校長 小島 宏一郎

先週18日に、第68回卒業式を挙行いたしました。真冬のように寒い気候でしたが、式が終わり卒業生の歓送が始まるくらいまで雨脚も弱く、校庭に花道を作り卒業生を送り出すことができました。

卒業生137名は、最後の学校行事である卒業式にたいへんしっかりした態度で臨み、明るく晴れ晴れとした表情で巣立っていきました。

卒業式の前の週に、生徒会主催の3年生を送る会がありました。1年生は教室でライブ視聴、2年生は3年生と対面する形で実施しましたが、特に印象に残ったのが2年生の代表として話をした各部長さんの言葉です。3年生への感謝の気持ちのこもった温かな言葉を心を込めて伝えてくれました。また、3年生からはお礼の言葉と合唱曲「群青」の演奏がお返して披露されました。3年生の歌を聴いている2年生は、誰もが食い入るような姿勢で、しっかりと伝統を引き継いでいこうという決意が感じられました。

卒業式には生徒代表として7名の生徒会役員が参列し、生徒会長の丸山敬太郎さんが「送る言葉」を読み上げられました。その中に、「来年は僕たちが最高の歌声というバトンを繋げていく番です。先輩方に負けない歌声を披露できるように練習に励んでいきたいです。」という力強い決意の言葉がありました。2年生が、3年生になってどんな姿を見せてくれるのか、楽しみにしています。

1年間を通してみると、今年度も感染症拡大の波が繰り返し訪れ、昨年度と同様、毎日の検温、マスクの着用、教室の常時換気、給食は前を向いて黙食など、感染症対策が引き続き必要となりました。本校は、区全体の中でも感染者や濃厚接触者の数はかなり少ない方ですが、ご家庭の協力を得ながら、しっかりとした対策をとれたのではないかと思います。

しかし、様々な活動に制限があり、元気に生活しているように見える生徒たちでも、ストレスをたくさん抱えていたのではないかと思います。十分にできたとはいえないかもしれませんが、本校の教員は担任を始め、できる限り、子どもた

ちに寄り添い、話を聞いたり、相談に乗ったりするように心掛けていたのではないかと思います。引き続き、生徒一人一人を大切に思い、学校生活の様子をよく見て、日頃の声かけや、相談に力を入れていきたいと思っています。

学習面では、1人一台のタブレットPCの端末配置が進み、少しずつ活用の幅が広がってきてはいますが、教員にも生徒にもスキルの差があり、まだまだ十分とはいえない状況です。より積極的に活用の推進を図り、より効果的に活用する方法の研修をすすめていきたいと考えています。併せて、情報モラル教室の充実や、保護者向けのタブレット教室なども実施していきたいと考えていますので、学校と家庭と協力して、生徒が有効にかつ安全にタブレットの活用をすすめていけるようにご協力ください。

また、生徒が主体的に学習に取り組めるように、学習の方法を指導したり、生徒が主体的に取り組める課題を提供したりすることもしっかり行っていきたいと考えています。

学校行事については、何度も計画を見直し、1年中実施の可否について判断をしないでならない状況でした。とても大変でしたが、体育祭、生徒発表会などの全校で行う大きな行事、宿泊行事である修学旅行と移動教室は、年間予定の日程通り実施することができ、2年生の職場体験も49事業所に協力していただき、実施することができました。社会科見学は、1年生は1月末、2年生は2月初めに予定されていたものが、感染者の急激な増加で、延期となりましたが、3月2週目に無事に実施することができました。生徒が大きく成長できる様々な行事を無事にできたことは良かったです。

保護者の皆様には、学校行事も土曜授業もほとんど公開することができず、大変申し訳ない気持ちでいっぱいですが、感染拡大防止を優先させていただきました。十分に学校の様子をお伝えすることができなかったにもかかわらず、皆様から、行事の開催に対してねぎらいのお言葉をたくさん頂戴いたしました。温かなご理解とご協力に心より感謝申し上げます。1年間ありがとうございました。

卒業式の生徒代表の言葉を掲載します。



「卒業生を送る言葉」

冬の寒さも和らぎ、校庭の桜のつぼみもふくらんでくる季節となりました。今日、この糀谷中学校を旅立つ137名の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。在校生を代表し、心よりお祝い申し上げます。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、去年に引き続き、限られた中での卒業式となり、在校生皆で送り出すことができず、残念な気持ちでいっぱいです。しかし、皆さんのご卒業を心からお祝いする気持ち、そして今までの感謝の気持ちに変わりはありません。体育祭や生徒発表会などの行事、部活動や委員会などの日々の学校生活の中で常に先頭に立ち、手本を背中で見せてくれた3年生。数えきれないほどのことを先輩方から学びました。

特に、10月に行われた生徒発表会。3年生の皆さんにとっては中学校生活最後の舞台だったと思います。合唱コンクールに向けての放課後練習では、体育館や教室から3年生のきれいな歌声が聞こえてきて、僕たち下級生はその歌声を目標にして練習に臨みました。そして迎えた生徒発表会当日。とても楽しみにしていた3年生の歌声を直接聞くことができず本当に残念でしたが、そんな思いも吹き飛ばす、教室の画面越しでも伝わってくるほどの迫力に圧倒されました。先輩方の歌声は、僕の予想を遥かに超えるもので『さすが3年生』と、心から感じました。3年生の課題曲、「群青」の歌詞の一部である、“あたりまえが幸せと知った”という言葉は、コロナ禍である今の生活と照らし合わせることができ、僕の心にとっても響きました。3年生の合唱は、僕たちの合唱とは比べものにならないほどの素晴らしいものでした。来年は僕たちが最高の歌声というバトンを繋げていく番です。先輩方に負けない歌声を披露できるように練習に励んでいきたいです。また、午後に行われた文化部の発表。軽音楽部の、体育館だけでなく教室も一体化させ、盛り上げてくれた演奏。そして吹奏楽部の、一つ一つの楽器が奏でる美しいハーモニー。どれも印象に残

在校生代表

っています。

そして僕にとって一番3年生と関わる機会が多かった生徒会活動。僕が委員会活動や、生徒評議会に参加した時、先輩方はいつも話し合いの中心に立ち、ひとりひとりが筋の通った意見を持って参加する姿は、見習わなければならないと思いました。また、僕たちが生徒会活動の中心になると、先輩方が当たり前のようにおこなっていたことの大変さが、ようやく分かりました。そんな生徒会活動で、僕がとても印象に残ったことがあります。1年生の後期、初めて委員会に入った僕は副委員長になりました。しかし、僕は仕事の仕方が全く分からず、副委員長になったことを後悔したことがあります。そんな僕を気にかけて、分からないことを優しく丁寧に教えてくださったのが現在の3年生でした。その時助けてくださったおかげで、僕は自信を取り戻すことができ、生徒会にも立候補することが出来ました。同じように、委員会や部活動などの様々な場面で私たちは先輩方に助けってもらいました。これからも、後輩が困っていたら、先輩と同じように親切に接し、頼もしい先輩になりたいと思います。

僕たち在校生は、入学してから今まで、先輩方にたくさん助けられ、お世話になりながら、充実した学校生活を送ってきました。明日から、この学校に3年生がいなくなると考えると少し不安で寂しいですが、皆さんが残してくれた良い伝統を私たちが受け継ぎ、先輩方のような挑戦する心を忘れず、より良い糀谷中学校にしていきます。これから先輩方は、新たな環境へ一歩踏み出します。どうか辛いことや苦しいことがあっても、皆さんが糀谷中学校で過ごした3年間で積み重ねた経験を糧にして、進んでいってください。2年間、本当にありがとうございました。

最後になりますが、先輩方がそれぞれの進路先で飛躍し、明るい未来へ進まれることをお祈りし、贈る言葉といたします。



「卒業生別れの言葉」

校庭の蕾も花を咲かせはじめ、春の訪れを感じる季節となりました。令和4年3月18日、今日、私たちは糀谷中学校を旅立ちます。

3年前の春、私たちは期待とほんの少しの不安とともに糀谷中学校の校門をぐりました。新しい友達がすぐにでき、不安は消え期待は3年間中学校で学ぶことができる希望になりました。

卒業生代表

憧れの部活動に各々が入部しました。初めてのことばかりで不安な私たちを先輩方が優しく指導してくださったことを覚えています。その時私たちも先輩方のような頼れる人になろうと決心しました。

1年生初めての社会科見学、「横浜巡り」では、天候にあまり恵まれず、かなり寒い日でした。しかし、初めての班行動での校外学習ということもあり、私たちの表情は晴れ

晴れとしていました。協力しながら目的地を目指し、班のメンバーと一緒に横浜を楽しむことができました。先生と一緒に横浜を回ったことや、撮った写真がすべて消えてしまった班があったことも、貴重な思い出です。社会科見学を通して課題が見つかりました、それは次に繋がる良い機会になり、クラスの絆を更に深めるきっかけとなりました。

新型コロナウイルス感染症の影響で我慢が続き、自分を見直す年となった2年生。

初めての黙食に、黙食はつまらなく気まずいものだと思いました。皆が元の生活に戻ることを望みました。多くの学校行事がコロナの影響で中止になってしまいましたが、その限られた中でも楽しもうとしました。

職場体験の代わりに行われたマナー講習会では、実際に客室乗務員として働いた講師の方にお話を聞き、将来のためにもなる貴重な経験となりました。

1年生のときに実施できなかった初めての球技大会。男女関係なく応援していて、全員が一生懸命に頑張っていました。そして、一生懸命競い合うことで、スポーツの楽しさをより強く感じました。

唯一の校外学習である都内巡り。本来の予定から延長され、準備を万端にしていた社会科見学でした。しかし、残念ながら決行することはできませんでした。「完璧に計画を立てたのに。」「行きたかった。」と多くの悔やむ声が聞こえました。

全てにおいて「最後」という言葉がつく3年生。

多くの部活動の最後の大会、発表は無観客になったり、規模が縮小されたりしましたが、無事に開催することができた喜びのほうが大きかったです。より力を入れて臨んだ本番では、自分の実力を発揮することができました。

体育祭では練習から全力で取り組む姿を見てどのクラスも気合いが入っていることが感じ取れました。例年よりも練習から本気で取り組んだことで本番の結果がどうであれ悔いなく終わることができました。また、1、2年生のときには感じなかった「感動」を感じ取ることができました。それと同時に下級生に行事に全力で取り組むことのすばらしさを伝えられたと思います。

合唱コンクールでは修学旅行と時期が重なりなかなか練習ができない中で本番に臨みました。しかし、どのクラスも1つ1つの練習での集中力は凄まじいものでした。各クラスが納得のいく合唱ができたと思います。最後の合唱コンクールのためにクラスで協力し一生懸命に取り組んだことは一生の思い出です。

3年間の一大イベントである修学旅行は、感染症の影響で黙食など、行動に制限がある中でしたが、自分で考えて計画を立て行動することに達成感がありました。歴史的な建物を見たり、おいしいごはんを食べたり、そこでしか味わうことのできないものをたくさん楽しむことができました。また、3日間のなかで友達との仲が一層深まり、今まで交流の無かった人と関わるきっかけにもなりました。

それぞれの道へと進む受験勉強。「勉強に追われる日々は生き地獄だ」そんな嘆き声もありました。しかし、学年ではお互いに教え合う姿や、休み時間返上で勉強する姿が多くありました。「受験で合格するために今までで一番努力した。」という人がほとんどだと思います。

時間はあっという間に過ぎ去りました。

残りの学校生活は高校生活への待ち遠しい気持ちもありましたが、何より友達と離れ離れになってしまう寂しさがありました。

3年間を振り返ると多くの人に支えられていました。見えないところで私たちの学校生活を支えてくださった主事さん方や調理員の方々。いつもそばで親身になって相談や指導をしてくださった先生方、今まで私たちの成長を見守り、学校以外の生活を支えてくれた家族。学校で汚してきた服を毎日洗濯してくれて行事のたびに「楽しんでおいで」と送り出してくれました。

学校生活の中で私たち3年生についてきてくれた在校生。私たちは皆さんの頼れる先輩になれたでしょうか。もし、頼れる先輩となれていたら、在校生の皆さんもこれから増える後輩たちの頼れる先輩となってください。

そして3年間、楽しいことも、辛いことも分かち合い支えあってきた友達。私はこの学年のみんなと出会うことが出来て本当に良かったと思っています。ありがとう。

全ての人のつながりで私たちはここまで成長することが出来ました。私の胸の中には感謝の気持ちしかありません。本当にありがとうございました。

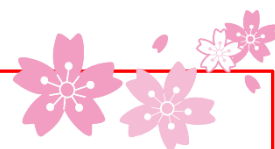
最後になりますが、私たちは今日この糀谷中学校を巣立ち、それぞれの場所で、それぞれの道へと歩んでいきます。この先、多くの困難が私たちには待ち受けていることでしょう。しかし、コロナの影響で当たり前がいかに素晴らしいことか、痛いほどに理解した私たちならどんな困難も乗り越えていけることでしょう。

糀谷中学校での数々の経験は、私たちのかけがえのない思い出となり、未来へと羽ばたく糧となることを信じて別れの言葉といたします。

その他の担当生徒

卒業生の歌「群青」 指揮
校歌 指揮
式次第 揮毫

さん / 伴奏 さん
さん / 伴奏 さん
さん



卒業表彰

生徒発表会の閉会式前に、優良卒業生と体育優良生徒の表彰を行いました。

優良卒業生は、東京都産業教育振興会から贈られる賞で、技術・家庭科の学習に熱心で、実験や実習に積極的で創意工夫し、産業教育に関わる展覧会、発表会等に出品したり、研究に努めたりし、卒業後の進路に目的をもって意欲的に取り組む生徒に贈られます。体育優良生徒は東京都体育協会が行う顕彰で、在学中に学習によく励みながらスポーツ活動にも率先して取り組んだ生徒で、他の模範となる生徒に贈られます。受賞生徒は以下の通りです。

《優良卒業生》	さん(3年A組)、	さん(3年A組)、	さん(夜間学級3年)
《体育優良生徒》	さん(3年D組)、	さん(3年D組)	

生徒の活躍の記録から

【ソフトテニス部】

令和3年度大田区1年生大会

団体	第3位		
個人	第3位	・	組
	第3位	・	組



【サッカー部】

東京都中体連選抜 城南地区U15最終選考会

合格 GK	さん(2 A)
FW	さん(2 A)

2人は、城南地区(千代田、港、品川、大田、島嶼、渋谷、新宿、目黒、世田谷)の代表メンバーとして、練習会や試合に参加することになります。

【大田区立中学校連合書初展】

さん(1 A)、	さん(1 B)
さん(1 B)、	さん(1 C)
さん(1 D)	
さん(2 A)、	さん(2 B)
さん(2 C)、	さん(2 C)
さん(2 C)、	さん(2 D)
さん(3 A)、	さん(3 B)
さん(3 C)、	さん(3 C)
さん(3 D)	



【令和3年度読書感想文大田区内コンクール】

佳作	さん(1 A) 「食」
	さん(2 A) 「人との関わり」
	さん(2 C) 「小さなヒーロー」

祝 全国大会出場！

地域の硬式野球チーム・羽田アンビシャスが昨年11月に行われた「第45回関東地区秋季大会」で準優勝し、2年A組のさんが3月26日より沖縄で開催される第6回日本選抜中学硬式野球大会に出場することが決まりました。ご活躍を期待しています。

【令和3年度 大田区青少年表彰】

- ◆ さん(1 B)
《表彰理由》 昨年3月に開催された第2回全日本バトントワーリングジュニア選手権大会に出場し、スリーバトン 女子ジュニア I 部門で第8位に入賞した。
- ◆ さん(1 A)、 さん(1 C)、 さん(1 D)、 さん(1 E)
《表彰理由》 NOAHのメンバーとして、昨年12月にニューヨークアポロシアターで行われた Double Dutch Holiday Classic 2021 に出場し、NOVICE FUSION 部門で優勝した。
- ◆ さん(2 A)、 さん(2 B)
《表彰理由》 No Logicのメンバーとして、昨年12月にニューヨークアポロシアターで行われた Double Dutch Holiday Classic 2021 に出場し、ADVANCED FUSION 部門で7位に入賞した。
- ◆ さん(2 D)
《表彰理由》 城南鵬翔クラブのメンバーとして、昨年6月～7月に開催された東京都知事杯第7回東京都女子中学軟式野球大会に出場し、優勝した。